

実務実習生の皆さんへ

実務実習における新型コロナウイルス感染症に関する本学の対応  
(実務実習の継続) について

新型コロナウイルス感染症が拡がりつつある中、2月25日(火)より第1期薬学実務実習が行われています。

その後、政府による新型コロナウイルス感染症の拡大防止に対する対応として、小学・中学・高校の一斉休校が要請されました。これを受け、一部の大学において薬学実務実習の一時中断が報告されましたが、本学は、現時点では実務実習を継続して行うこととしております。皆さんも不安を感じる場所が多くあろうかと思いますが、感染拡大をさせない予防対策と体調の変化に対する対応を実施するとともに、担当教員および指導薬剤師と緊密な連絡を行ってください。

ただし、実習施設が実習を中断すると判断した場合は、実習は中断します。なお、体調不良等にて欠席した場合や実習が中断した場合にも、実習施設と連携の上、皆さんに不利が生じないように対処しますので安心してください。

また、状況は日々変化します。最新の情勢に応じた本学の対応を判断しますので、常に大学からの最新情報を確認してください。

現在のところ他大学も含めて実習学生の健康に関する問題は報告されていませんが、以下に、実習を行う際の感染防止に関する注意、および感染が疑われた場合の対応についてお知らせします。

**【感染が疑われ、実習を休んだ場合の対応】**

休みの期間は2週間を目途にしますが、以下の対応を行って、担当教員とメールによりこまめに連絡をとり、状況を報告してください。

- ① 自宅で安静にし、発熱等がある場合は、毎日、体温を測定して記録してください。
- ② 風邪症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いた場合、強い倦怠感、息苦しさが出てきた場合は、お住まいの地域の健康福祉事務所(保健所)に連絡の上、医療機関で受診してください。併せて大学への連絡もお願いします。
- ③ 症状が軽い場合でも2週間は外出を控え、自宅に待機してください。

**【予防について】**

新型コロナウイルス感染症の予防対策を徹底してください。

- ① 石鹸による手洗いおよびアルコール消毒液による手指消毒(実習施設へ到着時、実習中、食事前、外出先からの帰宅時など)
- ④ うがいの励行(実習施設へ到着時、実習中、食事前、外出先からの帰宅時など)
- ⑤ マスクの着用(通学時、実習中)
- ⑥ 咳やくしゃみなどに対する咳エチケット(マスクをしていない場合はティッシュ、ハンカチ、袖を使って口や鼻をおさえる、周囲の人から離れる)
- ⑦ 休日には不必要な外出や多くの人が集まるイベント等への参加をしない。休日には体調を整えるためにもゆっくりと休んでください。
- ⑧ 大学から発信される情報に常に注意し、迅速に適切に対応してください。